

【Game Report】

試合区分	マスターズ2013北九州大会
日時	平成25年9月17日(火)
会場	総合体育館
試合	男子 準決勝 Aコート 10:00
審判	山崎、河野、井上

チーム名	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
神奈川A	14	14	16	19	63
千葉	11	24	24	13	72

選評

第1P、千葉はハーフマンツーマンDF、神奈川は3-2ゾーンDFでスタート。神奈川は#31ジェフ、#19アーサーのインサイドを中心にOF。千葉はパッシングからの#4宮崎のアウトサイドシュートなどで対抗、一進一退の攻防が続き、千葉11-14神奈川で終える。

第2P、千葉#39小川のジャンプシュート、神奈川#31ジェフのフックショットでスタート。千葉は激しいディフェンスからの速攻、#14山崎の3Pなどで得点を重ねる。残り1分29秒、11点差になり神奈川はたまたずタイムアウト。神奈川#4菅原のドライブなどで差を縮め、千葉35-28神奈川の7点差で前半を終える。

第3P、千葉はマンツーマンDF、神奈川はゾーンDFでスタート。千葉はディフェンスからの速攻、速いパス回しからのジャンプシュートで主導権を握り、#8藤原の連続3P、#14山高の3Pなどで得点を積み重ねる。神奈川は高さを生かしてのインサイドプレー、リバウンドで対抗するも、千葉59-44神奈川の15点差に広がる。

第4P、神奈川はマンツーマンDFに変え、アウトサイドシュートを抑えにかかるも千葉は速攻、アーリーオフenseからのジャンプシュートなどで着実に加点する。神奈川は#31ジェフのポストプレーに加え、#18中川のドライブなどでついていくも、千葉は#73堂本、#14山高の3Pなどで試合を決め、千葉72-63神奈川で勝利を収めた。

神奈川の着実なインサイドプレーに対し、千葉の速い攻めが光る好ゲームであったが、千葉のシュート力が一歩上回った。

記録者: 龍造寺

チームA 神奈川A							チームB 千葉						
NO	Player	FIELD GOALS				PF	NO	Player	FIELD GOALS				PF
		2P	3P	FT	TOT				2P	3P	FT	TOT	
4	菅原 知喜	2			4	1	4	宮崎 金吾	1	3		11	
5	野瀬 三郎						6	櫻井 政義					
6	宮本 慎治						8	藤原 浩孝	3	4		18	
10	五十嵐 茂男						11	井上 孝行					
11	鈴木 和男						12	高田 雅一					
13	占部 健次郎	2			4		13	松本 立					
15	菅根川 広幸						14	山高 裕幸	3	4		18	1
16	牧野 正倫						19	山崎 孝男	1			2	3
17	藤本 保徳	1	1		5		39	小川 晋市	2			4	
18	中川 康之	4		5	13	1	44	岡部 雅行					
19	アーサー パステイ	7	1		17		67	金子 吐ル	4			8	1
30	ダン ワイス						72	佐藤 誠	1			2	
31	ジェフ ヘミヤー	7	1	1	18		73	堂本 祥希		3		9	3
32	村木 祐一												
34	佐藤 宣和	1			2	1							